



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場会社名 森下仁丹 株式会社
 コード番号 4524 URL <http://www.jintan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 駒村 純一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 武貞 文隆
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

TEL 06-6761-1131

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,079	16.4	111	—	123	—	113	—
23年3月期第1四半期	1,787	△4.4	△67	—	△69	—	△75	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 126百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △63百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	5.59	—
23年3月期第1四半期	△3.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	10,539	7,309	69.4
23年3月期	10,415	7,234	69.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 7,309百万円 23年3月期 7,234百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,000	7.7	30	—	50	—	70	—	3.44
通期	8,000	3.5	150	66.7	240	128.9	240	202.5	11.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	20,750,000 株	23年3月期	20,750,000 株
24年3月期1Q	400,787 株	23年3月期	400,467 株
24年3月期1Q	20,349,351 株	23年3月期1Q	20,352,333 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は当月8日に終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により、設備投資、輸出並びに個人消費は極めて厳しい状況で推移しました。また、震災によるサプライチェーンへの影響や原発事故を契機とした全国的な電力供給問題などにより景気は先行き不透明な状況になっております。

当社グループの属する業界も、健康意識の高まりが持続しているものの、消費者の生活防衛意識による価格選好意識の高まりや異業種を含む大手企業の新規参入など当社グループを取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。

このような状況のなか、当社グループとしては主力商品「ビフィーナ」拡販への経営資源の積極的投入に注力するとともに、震災による原材料資材調達難の影響を極小化する取り組み、さらには生産性の向上など着実な諸施策・諸活動を展開してまいりました。その結果、売上高は2,079百万円と前年同四半期と比べ292百万円(16.4%)増収となりました。

利益面においては生産性向上などによる原価率の低減が大きく寄与し、営業利益は111百万円と前年同四半期と比べ178百万円増益となり、さらに当社の技術開発に関する各種補助金・助成金に加わり、経常利益は123百万円と前年同四半期と比べ192百万円増益となり、四半期純利益は113百万円と前年同四半期と比べ189百万円増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①ヘルスケア事業

当セグメントにおきましては、主力商品「ビフィーナ」の売上高は前年同四半期と比べ約4割増と引き続き好調に推移いたしました。なお、一昨年流行した新型インフルエンザ対策商品の返品による影響はなくなり、口内炎治療薬など国内小売店向けの販売が好調であることから、結果として、売上高は1,481百万円と前年同四半期と比べ222百万円(17.7%)増収となりました。

損益面では、売上増加と原価率の低減並びにプロモーション費用の効率化が影響し、セグメント利益は54百万円と前年同四半期と比べ142百万円増益となりました。

②カプセル受託事業

当セグメントにおきましては、医薬品分野のカプセル受託は前年に引き続き好調に推移し、震災の影響で遅れていた海外向け受託商品も復活し、売上高は581百万円と前年同四半期と比べ67百万円(13.1%)増収となりました。

損益面では、生産性向上による原価率の低減などが功を奏し、セグメント利益は62百万円と前年同四半期と比べ36百万円(142.0%)増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、10,539百万円と前連結会計年度末と比べ123百万円(1.2%)増加となりました。総資産の内訳は、流動資産が3,817百万円と前連結会計年度末と比べ143百万円(3.9%)増加となり、固定資産が6,721百万円と前連結会計年度末と比べ20百万円(0.3%)減少となりました。流動資産の増加の主な要因は売上債権の増加によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、3,229百万円と前連結会計年度末と比べ48百万円(1.5%)増加となりました。負債の内訳は、流動負債が1,701百万円と前連結会計年度末と比べ74百万円(4.6%)増加となり、固定負債が1,528百万円と前連結会計年度末と比べ26百万円(1.7%)減少となりました。流動負債の増加の主な要因は未払費用の増加、固定負債の減少の主な要因は借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、7,309百万円と前連結会計年度末と比べ75百万円(1.0%)増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想ですが、第2四半期累計に関しては平成23年6月27日付「業績予想の修正に関するお知らせ」の通りであり、平成24年3月期の通期予想に関しては全国的な電力問題や日本経済の動向も不透明さが残るため平成23年5月12日に開示した予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,685	1,558
受取手形及び売掛金	881	1,181
商品及び製品	506	485
仕掛品	272	210
原材料及び貯蔵品	254	289
その他	80	99
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	3,673	3,817
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,592	2,553
機械装置及び運搬具(純額)	648	636
土地	2,025	2,025
建設仮勘定	12	18
その他(純額)	200	208
有形固定資産合計	5,479	5,442
無形固定資産		
投資その他の資産	169	158
投資有価証券	922	938
その他	178	190
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	1,093	1,121
固定資産合計	6,742	6,721
資産合計	10,415	10,539
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	898	818
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払法人税等	30	9
賞与引当金	102	165
返品調整引当金	16	16
その他	478	591
流動負債合計	1,626	1,701

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
固定負債		
長期借入金	650	625
繰延税金負債	531	535
退職給付引当金	312	313
その他	60	53
固定負債合計	1,554	1,528
負債合計	3,181	3,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,537	3,537
資本剰余金	963	963
利益剰余金	2,959	3,021
自己株式	△132	△132
株主資本合計	7,327	7,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△92	△80
その他の包括利益累計額合計	△92	△80
純資産合計	7,234	7,309
負債純資産合計	10,415	10,539

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,787	2,079
売上原価	886	975
売上総利益	900	1,104
販売費及び一般管理費		
販売促進費	190	171
広告宣伝費	171	172
人件費	224	241
賞与引当金繰入額	29	36
退職給付引当金繰入額	8	9
貸倒引当金繰入額	7	1
その他	336	359
販売費及び一般管理費合計	967	992
営業利益又は営業損失(△)	△67	111
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	3
研究開発補助金	—	9
その他	0	3
営業外収益合計	4	16
営業外費用		
支払利息	5	4
その他	2	0
営業外費用合計	7	4
経常利益又は経常損失(△)	△69	123
特別損失		
固定資産処分損	0	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1	—
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△70	123
法人税、住民税及び事業税	7	7
法人税等調整額	△2	2
法人税等合計	4	9
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△75	113
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△75	113

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△75	113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	12
その他の包括利益合計	12	12
四半期包括利益	△63	126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△63	126

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ヘルスケア 事業	カプセル 受託事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,258	513	1,772	14	1,787	—	1,787
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	63	63	△63	—
計	1,258	513	1,772	78	1,850	△63	1,787
セグメント利益又は損失(△)	△88	25	△62	△4	△67	—	△67

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおりません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ヘルスケア 事業	カプセル 受託事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,481	581	2,062	16	2,079	—	2,079
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	60	60	△60	—
計	1,481	581	2,062	77	2,139	△60	2,079
セグメント利益又は損失(△)	54	62	116	△5	111	—	111

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおりません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。